



## 平成28年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 リアルコム株式会社

コード番号 3856 URL <http://www.realcom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 龍 潤生

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 吉永 正紀

TEL 03-6864-4001

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年6月期第1四半期の連結業績(平成27年7月1日～平成27年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第1四半期	978	34.8	105	430.5	101	—	63	—
27年6月期第1四半期	726	15.4	19	△64.8	△10	—	△10	—

(注) 包括利益 28年6月期第1四半期 63百万円 (—%) 27年6月期第1四半期 △10百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第1四半期	12.66	—
27年6月期第1四半期	△2.04	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年6月期第1四半期	2,604	1,077	41.4	213.69
27年6月期	2,530	1,042	41.0	206.03

(参考) 自己資本 28年6月期第1四半期 1,076百万円 27年6月期 1,038百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
27年6月期	—	5.00	—	5.00	10.00	
28年6月期	—	—	—	—	—	
28年6月期(予想)	—	—	—	—	—	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成28年6月期の第2四半期末(中間)および期末の配当金につきましては、現在はまだ未定です。

### 3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,852	3.6	128	9.6	85	43.5	51	99.9	10.21
通期	4,512	2.6	438	4.3	353	4.1	211	6.0	42.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年6月期1Q	5,040,911 株	27年6月期	5,040,911 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年6月期1Q	1,194 株	27年6月期	944 株
----------	---------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年6月期1Q	5,039,792 株	27年6月期1Q	5,040,307 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。また、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性情報(3)連結業績予想に関する定性情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策の効果などから、景気は緩やかに回復基調が続いているものの、依然として海外経済の下振れリスクなどにより、その先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、IT事業、建機販売事業を基盤に、太陽光発電（ソーラー）事業に注力して、グループ全体の業績向上に努めてまいりました。

その太陽光発電（ソーラー）事業につきましては、前年同四半期比において、分譲ソーラー発電所をはじめ保有案件のクロージング件数が増え、売上高の大幅な増加による利益を確保することができました。

今後の更なる成長のため、引き続き、太陽光発電（ソーラー）事業において、受注から建設工事の施工、その後の保守メンテナンス、IT技術を活かした遠隔監視など当社グループの強みである独自のワンストップサービスを基軸に市場競争力を向上させて、グループ全体の業績向上に努めてまいります。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は978,805千円（前年同四半期比34.8%増）、営業利益は105,539千円（前年同四半期比430.5%増）、経常利益は101,513千円（前年同四半期は経常損失10,898千円）、親会社株式に帰属する四半期純利益は63,811千円（前年同四半期は親会社株式に帰属する四半期純損失10,287千円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、前第2四半期連結会計期間より、セグメント利益（損失）の算定方法を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

#### 1. IT事業

当社主力製品「Knowledge Market」、MS事業におけるライセンス販売、SI、運用保守等により、売上高20,943千円（前年同四半期比61.2%減）、セグメント損失6,561千円（前年同四半期はセグメント利益19,409千円）となりました。

#### 2. 建機販売事業

WWB株式会社（以下、「WWB」という）において、建機を国内及び海外に販売した結果、売上高75,032千円（前年同四半期比58.8%減）、セグメント損失14,854千円（前年同四半期はセグメント損失1,472千円）となりました。

#### 3. 太陽光発電（ソーラー）事業

ソーラーパネル及び関連製品を販売した結果、売上高882,828千円（前年同四半期比80.1%増）、セグメント利益192,490千円（前年同四半期比307.4%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2,198,771千円となり、前連結会計年度末に比べ106,088千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が109,395千円増加したこと等によるものであります。固定資産は405,320千円となり、前連結会計年度末に比べ32,967千円減少いたしました。これは主に有形固定資産が18,458千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、2,604,092千円となり、前連結会計年度末に比べ73,121千円増加いたしました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,299,132千円となり、前連結会計年度末に比べ171,661千円増加いたしました。これは主に短期借入金が121,268千円、前受金が196,176千円増加したこと等によるものであります。固定負債総額は227,409千円となり、前連結会計年度末に比べ133,328千円減少いたしました。

この結果、負債合計は、1,526,542千円となり、前連結会計年度末に比べ38,334千円増加いたしました。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,077,550千円となり、前連結会計年度末に比べ34,788千円増加いたしました。これは四半期純利益63,811千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は41.4%（前連結会計年度末41.0%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年8月14日の「平成27年6月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)  
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	406,528	515,923
受取手形及び売掛金	524,915	467,073
商品	263,389	347,237
販売用不動産	332,843	144,920
仕掛品	336,150	386,772
貯蔵品	45	94
その他	239,295	347,184
貸倒引当金	△10,485	△10,435
流動資産合計	2,092,683	2,198,771
固定資産		
有形固定資産	189,392	170,934
無形固定資産		
ソフトウェア	9,104	8,545
のれん	52,085	47,745
その他	102	102
無形固定資産合計	61,291	56,392
投資その他の資産		
関係会社長期貸付金	395,471	388,484
関係会社長期未収入金	39,141	38,757
その他	142,532	132,784
貸倒引当金	△389,542	△382,033
投資その他の資産合計	187,603	177,993
固定資産合計	438,287	405,320
資産合計	2,530,971	2,604,092
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	435,866	389,282
短期借入金	194,432	315,700
1年内返済予定の長期借入金	121,792	54,550
未払金	15,968	25,285
未払法人税等	44,678	73,372
前受金	161,240	357,416
その他	153,492	83,526
流動負債合計	1,127,471	1,299,132
固定負債		
長期借入金	268,595	132,838
その他	92,142	94,571
固定負債合計	360,737	227,409
負債合計	1,488,208	1,526,542
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	655,683	655,683
利益剰余金	383,065	421,677
自己株式	△362	△433
株主資本合計	1,038,386	1,076,927
新株予約権	1,286	622
非支配株主持分	3,088	—
純資産合計	1,042,762	1,077,550
負債純資産合計	2,530,971	2,604,092

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)
売上高	726,376	978,805
売上原価	559,211	690,948
売上総利益	167,164	287,856
販売費及び一般管理費		
役員報酬	14,899	26,850
給料	45,578	58,304
支払手数料	22,345	30,907
減価償却費	1,183	922
のれん償却額	4,340	4,340
その他	58,922	60,992
販売費及び一般管理費合計	147,270	182,316
営業利益	19,893	105,539
営業外収益		
受取利息	169	442
為替差益	—	3,680
その他	174	22
営業外収益合計	344	4,146
営業外費用		
支払利息	3,199	3,430
支払手数料	90	3,496
為替差損	27,607	—
持分法による投資損失	239	1,237
その他	—	7
営業外費用合計	31,136	8,171
経常利益又は経常損失(△)	△10,898	101,513
特別利益		
有形固定資産売却益	4,800	—
新株予約権戻入益	783	664
特別利益合計	5,583	664
特別損失		
固定資産売却損	—	124
特別損失合計	—	124
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△5,314	102,053
法人税、住民税及び事業税	2,084	29,939
法人税等調整額	2,888	11,391
法人税等合計	4,972	41,330
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△10,287	60,722
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△3,088
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△10,287	63,811

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△10,287	60,722
四半期包括利益	△10,287	60,722
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,287	63,811
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△3,088

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	IT事業	建機販売事業	太陽光発電事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	53,974	182,313	490,088	726,376	—	726,376
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	53,974	182,313	490,088	726,376	—	726,376
セグメント利益又は損失 (△)	19,409	△1,472	47,249	65,186	△45,292	19,893

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△45,292千円は、のれんの償却額△4,340千円及び各報告セグメントに配賦されない全社費用△40,951千円であります。全社費用は主に管理部門で発生した経費です。

2. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	IT事業	建機販売事業	太陽光発電事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	20,943	75,032	882,828	978,805	—	978,805
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	20,943	75,032	882,828	978,805	—	978,805
セグメント利益又は損失 (△)	△6,561	△14,854	192,490	171,074	△65,535	105,539

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△65,535千円は、のれんの償却額△4,340千円及び各報告セグメントに配賦されない全社費用△61,194千円であります。全社費用は主に管理部門で発生した経費です。

2. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

組織変更等に伴い、各事業セグメントに配賦していた本社費用の負担を実態に合わせ、前第2四半期連結会計期間より、全社費用としてセグメント利益の「調整額」として計上する方法に変更しております。

これに伴い、比較情報として開示する前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の方針により組替えております。